

作成者:

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
エステティック総合理論		トータルビューティ学科／1年	2024／通年	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	10回	2単位（30時間）	必須	
授 業 の 概 要				
【エステティック概論】 美と健康の定義やエステティックの全体像を正しく理解し、エステティシャンに求められる素養を学ぶ。 【関連法規】 エステティックに関連する法規について正しい知識を学ぶとともに、コンプライアンスの精神を身につける。 【エステティック機器理論】 エステティック機器を安心・安全に、最大限の効果で使えるよう必要な電気についての基礎知識を学ぶ。				
授業終了時の到達目標				
美の概念を学ぶことで自らの美意識を磨き、また、エステティックに関する法規や電気の基礎知識を身につけることで顧客から信頼され、安心して任せてもらえる人材を目指す。				
回	テ ー マ	内 容		
1～ 3	エステティック概論①	エステティックの概念・求められる素養 テキスト：ソワンエステティック理論Ⅰ p6～14		
4～ 6	エステティック概論②	日本・世界のエステティック テキスト：ソワンエステティック理論Ⅰ p15～31		
7～ 9	エステティック概論③	エステティックの歴史と現代のエステティック テキスト：ソワンエステティック理論Ⅳ p6～30		
10～ 12	関連法規①	業界統一自主基準 テキスト：ソワンエステティック理論Ⅰ p34～40		
13～ 15	関連法規②	エステティックに関連する法規 テキスト：ソワンエステティック理論Ⅰ p41～61		
16～ 18	エステティック機器理論①	電気の基礎知識 テキスト：ソワンエステティック理論Ⅰ p144～153		
19～ 21	エステティック機器理論②	電気の安全対策 テキスト：ソワンエステティック理論Ⅰ p154～164		
22～ 24	エステティック機器理論③	復習・試験対策		
25～ 27	エステティック機器理論④	電気学の基礎 テキスト：ソワンエステティック理論Ⅳ p194～210		
28～ 30	エステティック機器理論⑤	電気・光が人体に及ぼす影響 テキスト：ソワンエステティック理論Ⅳ p211～222		

回	テ　　マ	内　　　　　　容		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
【エステティック概論・エステティック機器理論】　日本スパ・ウエルネス協会　ソワンエステティック理論Ⅰ、Ⅳ 【関連法規】　日本スパ・ウエルネス協会　ソワンエステティック理論Ⅰ 筆記用具	期末試験		75.0%	・ 考查点（定期試験）70点、平常点30点（中間試験、出席率、授業に対する意欲等）で成績評価を行う。
	出席率		10.0%	・ 評価項目に小テストの記載がある科目は中間試験とする。
	授業態度		10.0%	・ 考查は70点以上/100点で合格。70点未満は再試験を行う。
	小テスト		5.0%	・ 出席率90％以下の場合 は、成績評価の対象外となるので注意すること。 ・ 担当講師の指示に従い、事前準備を整えること。